

vol.113

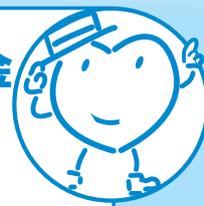
2021年9月号

公益財団法人国際障害者年記念 ナイスハート基金

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル B館 4階

電話：03-3434-2170 FAX：03-5401-0681

URL: <https://www.niceheart.or.jp>



なほはあと



ふれあいのスポーツ広場鹿児島大会の様子

表紙／写真 ふれあいのスポーツ広場鹿児島大会	1
2021年度事業計画の変更について	2
調査研究事業／コロナ禍におけるユニバーサルスポーツの研究	3
お知らせ／2021年度ふれあいのスポーツ広場下半期について	3
お知らせ／理事交代、賛助会員御礼他	4



2021年度事業計画の変更について

2021年度も新型コロナウイルス感染拡大により、当基金の当初の事業計画について大幅な変更を余儀なくされているので、下記の通り新たな事業計画に変更致します。

1. ふれあいの広場事業

(1) ふれあいのスポーツ広場事業

上半期は、政府による緊急事態宣言発出等により、4月5日に開催した鹿児島大会を除き全て中止としている。下半期については、現在の感染状況及び政府による緊急事態宣言発出など、予断を許さない状況にあり、現状では開催は困難と判断せざるを得ない。

再開は準備作業を続ける中で、感染状況等を勘案し判断していきたい。従って、現段階の事業計画上は開催した鹿児島大会のみ実施とする。

(2) ノンバーバル・コミュニケーション・ワークショップ

今年度開催予定であった千葉におけるワークショップについては、9月開催予定であったが順延とし準備作業は続ける中で、感染状況等を勘案し、改めて実施の是非を判断していきたい。

2. 開発、普及及び育成事業

(1) 各事業報告書の発行

実施できた事業の報告書については、2022年3月に発行を予定している。

(2) ニュースレターの発行

当初の予定とおり、年4回の発行を予定している。

3. 調査研究事業

(1) コロナ禍におけるユニバーサルスポーツの研究

～新生活ルールに適応した競技の礎となるために～

障害福祉サービス事業所や障害児教育の現場で、安心して障害の有無に関わらず行うことができる「ユニバーサルスポーツ」を、専門家の意見を踏まえて、新生活ルールに適用できる非接触な競技として開発したいと考えており、競技内容もさることながら、提供方法も含めて、専門家の意見を踏まえて検討を継続していきたい。

調査研究事業

コロナ禍におけるユニバーサルスポーツの研究

～研究の背景・目的～

当基金は設立以来、障害の有無に関わらず、楽しみながら行うことのできるプログラムを開発、提供しながら、障害のある方について学べる場を提供してきました。「ふれあいのスポーツ広場」の競技は、障害のあるなしに関わらず誰もが楽しむことのできる「ユニバーサル」なスポーツをコンセプトに、参加者と運営するボランティアが参加型福祉活動として一緒に楽しむことを目的として開発してきました。そのため、参加者とボランティアが密接にふれあいながら行う「ロープ送り」「風船バレー」等は、中心的なプログラムを担ってきました。

ところが、昨今の新型コロナウイルスの感染拡大において、新生活ルールが定着されつつある中で、3密を避けながら安全に事業を行う必要性が生じてきました。私たちが大切なものとして考えてきた、垣根をなくすこと、人の距離を縮めていくことを行うための新たなプログラムを作り出し、提供することが必要に迫られました。

今回、障害福祉サービス事業所や障害児教育の現場で、皆様に安心して障害の有無に関わらず行うことができる「ユニバーサルスポーツ」を、専門家の意見を交えながら、新生活ルールに適用できる非接触な競技として開発したいと考えました。

スポーツが社会参加の一環とされる障害福祉サービス事業所の方々に、その機会を減らさないために、またスポーツを触媒とした地域とのつながりが分断されないことを願い、実施致します。

～第1回オンライン会議～

去る9月13日に、コロナ禍におけるユニバーサルスポーツの研究のオンライン会議を有識者4名の方々と実施致しました。主にコロナ禍において提供されているプログラムの事例や提供方法についての議論を交わしました。今後はふれあいのスポーツ広場の代わりとなる提供方法が構築できるよう研究を重ねていきたいと考えています。

【実施主体】

有識者による研究会

- ・藤田 紀昭さん 日本福祉大学スポーツ科学部長・教授
- ・金山 千広さん 立命館大学産業社会学部教授
- ・林田 はるみさん 桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部教授
- ・佐藤 一樹さん 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 代表

2021年度ふれあいのスポーツ広場下半期の開催見合わせについて

新型コロナウイルスの感染収束の兆しが見通せない状況を勘案して、2021年度ふれあいのスポーツ広場下半期の開催は見合わせています。

ご参加の検討をして頂いた皆様には、大変心苦しく、深くお詫び致します。

改めてふれあいのスポーツ広場を再開する際は、当基金HPでお知らせいたしますので、よろしくお願ひします。

理事交代のお知らせ

当基金は、9月の第2回評議員会において新たに山口理事が就任し、第4回理事会で業務執行理事として選定されました。また、鈴木前業務執行理事は同評議員会で理事を退任致しました。なお、現在の当基金の理事は下記のとおりです。

氏名	所属	備考
代表理事		
西原 浩一郎	元自動車総連会長	
業務執行理事		
山口 健一	日産労連中央執行委員・総務局長	新任
理事		
植木 きよみ	元社団法人神奈川県学習障害教育研究協会理事	
小島 迪彦	元労働省労働研修所長	
瀬田 公和	元厚生省児童家庭局長	
戸村 伸一郎	自動車総連副事務局長	
野口 昇兵	学校法人東京育英学園・中央育英学園理事長	
吉川 かおり	明星大学教授	

ナイスハートなご支援をありがとうございました

2021年6月から9月迄の間（一部4月分）に、当基金へ賛助会員加入や寄付金並びに特定寄附金を頂戴いたしました。昨年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当基金の活動も大きな影響を受けている中、今後の活動に向かう上で、たいへん励みになります。

いただきました資金は、それぞれの活動のために有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

【賛助会員】

（特非）すばる すばる作業所様（4月分）、（福）安芸の郷様、（福）心促協会 心促福祉作業センター様、わっこ自立福祉会様、合田 雅一様、しろやまの風様、金城 利信様

【寄付金】

あすなる福祉園様、岩佐浩一様

【特定寄附金】

合田 雅一様

